

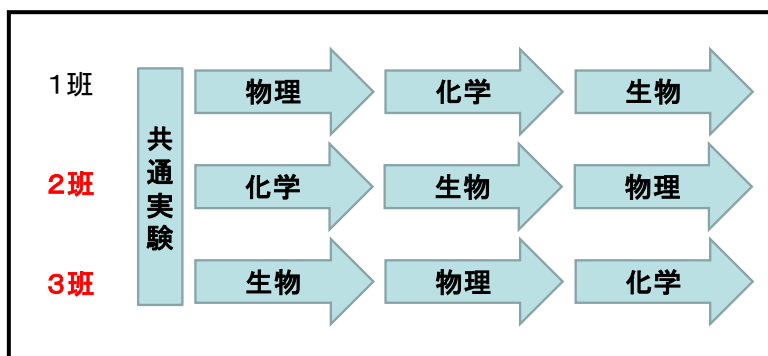
生物学実験及び同実験法・化学実験及び同実験法・

物理学実験及び同実験法（金曜日 3～5 コース）について

1. 生物学実験及び同実験法・化学実験及び同実験法・物理学実験及び同実験法は、農学生命科学科、生命分子化学科、および森林科学科の 1 回生を対象とし、3 学科共同で実施します。
2. これらの 3 科目は金曜日の 3～5 コースに連続して実施されるものであり、いずれかの 1 コースだけ受講するということではできません。また、それぞれの実験が終了するまで行われますので、5 コース終了後まで延長して行われる場合もあることを承知おきください。
3. 教職課程を履修しようとする場合、これらの 3 科目に「地学実験及び同実験法」（別途開講）を加えた 4 科目のうち、高校理科では 1 科目以上が選択必修となり、また、中学理科では 4 科目すべてが必修となります。
4. いずれの科目についてもその内容は基礎的なものに限られていますので、例えば、高校で物理を選択しなかった学生も物理学実験及び同実験法を履修することが可能です。
5. これらの科目を履修しようとする 3 学科の学生は下の 3 つの班（グループ）に分けられます。自分がどの班に属するのかをまず確認してください。なお、班の移籍はみとめられません。

- | |
|--|
| <p>1 班：生命分子化学科（学籍番号 820310001 から 820310018）、および
森林科学科（学籍番号 820360001 から 820360023）</p> <p>2 班：農学生命科学科（学籍番号 820320001 から 820320025）、および
生命分子化学科（学籍番号 820310019 から 820310033）</p> <p>3 班：農学生命科学科（学籍番号 820320026 から 820320050）、および
森林科学科（学籍番号 820360024 から 820360039）</p> |
|--|

6. 3つの科目は、各班ごとに右の図のように開講されていきます。まず、最初の2回(2週間)は、共通実験として、ガイダンスと実験の基本操作(1週目)、および実験誤差と統計処理(2週目)を学びます。そして、



1年間の残りを3つに分け、それぞれの科目を履修することになります。2番目の科目は夏休みを間に挟み、前・後期にまたがって実施することになります。

7. 大学ホームページの各科目のシラバス中、「授業計画」に掲載されている1~6の項目は、科目ごとに語句が異なりますが、同じ内容を意味しており、これらが上で述べた「共通実験」に相当し、最初の2週間ですべて行うことになります。したがって、その後の各科目では「授業計画」の7以降を行います。

各科目のシラバス「授業計画」の項目1~6		
生物学実験及び同実験法	化学実験及び同実験法	物理学実験及び同実験法
1. ガイダンス 2. 安全教育 3. 実験廃棄物・廃液の処理 4. 実験誤差と統計処理(1) 5. 実験誤差と統計処理(2) 6. 実験誤差と統計処理(3)	1. ガイダンス・安全教育・実験廃棄物・廃液の処理方法(1) 2. ガイダンス・安全教育・実験廃棄物・廃液の処理方法(2) 3. ガイダンス・安全教育・実験廃棄物・廃液の処理方法(3) 4. 実験誤差と統計処理(1) 5. 実験誤差と統計処理(2) 6. 実験誤差と統計処理(3)	1. 実験基本操作 2. 実験基本操作 3. 実験基本操作 4. 実験誤差と統計処理(コンピュータ演習を含む) 5. 実験誤差と統計処理(コンピュータ演習を含む) 6. 実験誤差と統計処理(コンピュータ演習を含む)

8. 農学生命科学科では、これらの3つの科目を必修とはしていませんので、1つ、あるいは2つの科目しか履修しない場合もあるかもしれません。例えば、2班に所属する学生が物理学実験及び同実験法だけを履修する場合もあるかもしれません。この場合、後期に実施される物理学実験及び同実験法(授業計画7以降に相当)だけでなく、**最初の2週間で実施される「共通実験」(物理学実験及び同実験法の授業計画1~6に相当)もあわせて受講する必要があります。**また、例えば2班に所属する学生が生物学実験及び同実験法を履修する場合、仮に物理学実験及び同実験法を履修しなくても、それが実施される時間(後期の金曜日3~5コース)に開講される他の科目を履修することはできません。生物学実験及び同実験法が後期の一部(11月初旬までを予定)まで開講されますので、その期間二重に受講登録をすることになってしまうからです。これは認められません。

9. 履修登録のシステム上、3つの科目のうち最初の科目は「前期科目」、2つ目と3つ目の

科目は「後期科目」の扱いとなります。したがって、**前期の履修登録では、最初の科目のみ登録を行ってください。**2班に所属する学生は「化学実験及び同実験法」、3班に所属する学生は「生物学実験及び同実験法」を登録することになります。また、2つ目の科目は履修登録をする前に履修を開始することになります。後期の履修登録の際には、3つ目だけでなく、2つ目の科目も忘れずに登録してください。

10. **今年度の共通実験は、5/22 と 5/29 にオンラインで行う予定です。**ただし、中止となる場合はメール、あるいは HP 等で連絡しますので注意してください。大学での実施が可能となった場合（通常の授業が可能となった場合）は、「大学会館2階」で行います。
11. **各実験（化学：実験 A-E、生物：実験 A-F、物理：実験 A-H）は、対面で実験が行えるまで休講とします（オンラインでは行いません）。**
12. **オンライン授業ではテキストを使いますので、各自、期日までに購入しておいてください。**生協にてネット購入する場合は、<https://kpu.u-coop.net/>にて購入手続きをしてください。

テキスト名：「2020 年度 化学実験及び同実験法 生物学実験及び同実験法
物理学実験及び同実験法」

価格：800 円（税込）（生協会員割引（10%）は適用されません）

教科書のオンライン販売期間は、2020 年 5 月 7 日（木）から 2020 年 5 月 29 日（金）までの予定です（販売時期がもう少し早くなる可能性もあるそうです）。

なお、本テキストは教科書でないため、当 HP 上の教科書検索からは出てきませんが購入可能です。

また、現在は京都府立大学活動指針のレベルが「3」のため店頭での購入ができませんが、京都府立大学活動指針のレベルが「2」に引き下がった場合、公共交通機関を利用せずに登校が可能な方は生協の店頭での購入も可能です。京都府立大学活動指針のレベルは随時大学 HP で確認してください。

13. 上記の 3 つの科目の実施・登録等に関してさらに疑問・質問がある場合は、遠慮なく、津下誠治（s_tsuge@kpu.ac.jp）まで連絡してください。また、各科目の内容について疑問・質問がある場合、生物学実験及び同実験法については同じく津下誠治まで、化学実験及び同実験法に関しては亀井康富（kamei@kpu.ac.jp）まで、物理学実験及び同実験法に関しては宮崎孔志（miyazaki@kpu.ac.jp）まで問い合わせてください。